

第2回 長崎駅前広場ワークショップ

報 告 書

平成29年7月

長崎市まちづくり部

長崎駅周辺整備室

第2回 長崎駅前広場ワークショップ報告書

○イベント概要

(名 称) 第2回 長崎駅前広場ワークショップ

(日 時) 平成29年7月9日(日) 13:00~15:00

(場 所) 長崎県勤労福祉会館(長崎市桜町9-6)

(目 的) 新しい長崎駅前広場の取組みを市民の皆様幅広く知っていただくとともに、利活用についてアイデアを出し合い、そして、そのためにはどのような空間が必要なのか一緒に考えていくもの。

- (内 容) 1. 今回WSの主旨説明
2. 長崎駅前広場検討状況の説明
3. 先進都市事例紹介
4. グループワーク

「駅前広場の利活用について」をテーマとして、他都市事例を参考に、駅前広場で必要な空間のイメージを共有する。

(参加人数) ワークショップ参加者：45名
傍聴者：8名

○内容(目次)

・チラシ	・・・・・・・・・・	P 1
・状況写真	・・・・・・・・・・	P 3
・ワークショップ意見	・・・・・・・・・・	P16
・アンケート意見	・・・・・・・・・・	P23
・新聞記事	・・・・・・・・・・	P29
・検討状況報告(スライド)	・・・・・・・・・・	P31
・先進事例紹介(スライド)	・・・・・・・・・・	P39

チラシ

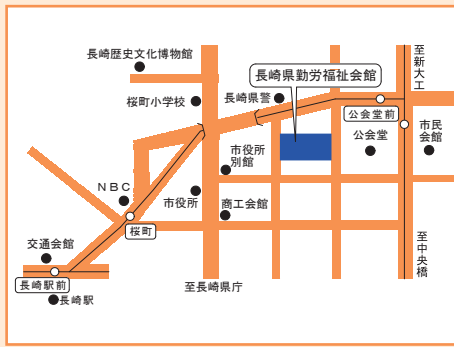
2017.7.9 (日)

13:00 ~ 15:00(予定)

会場：長崎県勤労福祉会館 2F 講堂

定員：50名 参加費無料

申込締切：2017.6.28 (水)



第 2 回

長崎駅前広場

利活用

ワークショップ

ホームページをチェック!

長崎駅前広場ワークショップ 検索

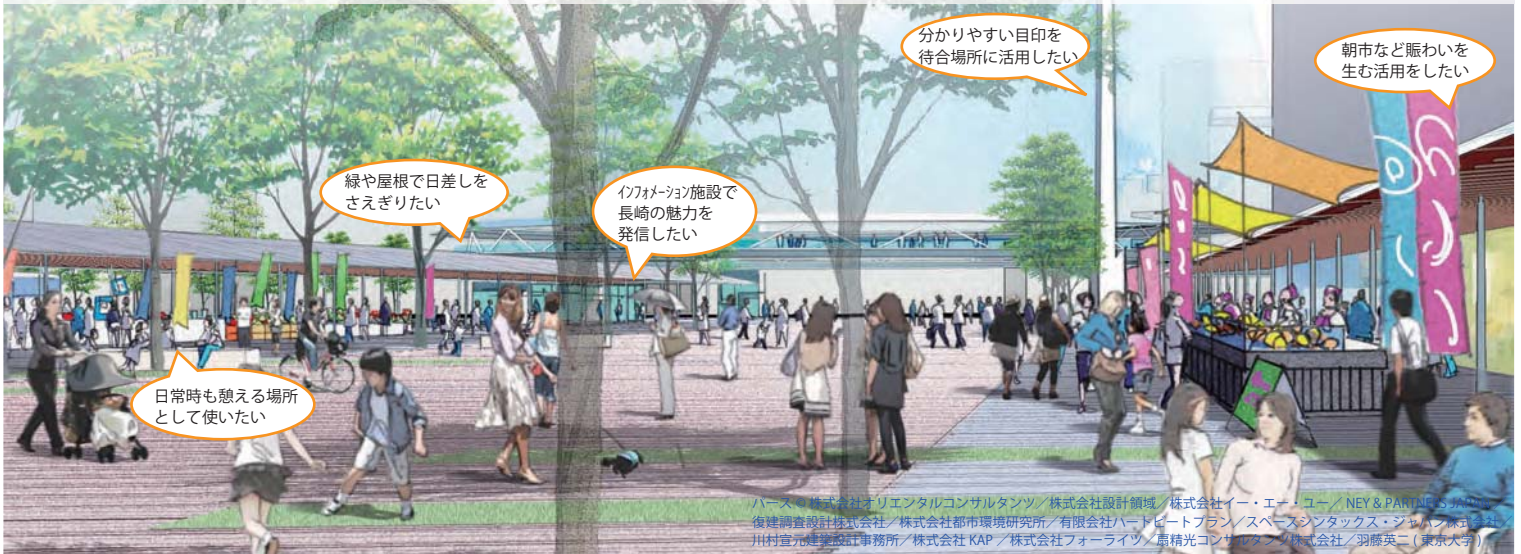
申込み方法

参加を希望される方は事前の申込みが必要です。以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。

- ①あじさいコールに電話（電話番号：095-822-8888）で申し込む。
 - ②長崎駅周辺整備室の窓口で申し込む。
 - ③参加申込用紙（下記にあります。市ホームページよりダウンロードも可能です）に記載の上、長崎駅周辺整備室に送付、または市役所本館案内所の応募箱に投函。
送付先 | 〒850-8541 長崎市桜町4番1号 長崎商工会館5階 長崎駅周辺整備室
- ・参加者多数の場合は抽選を行います。
 - ・抽選結果は6.30(金)までに、申込みされた方全員にお知らせします。

※このパースはプロポーザル時のイメージであり、決定したものではありません。

※図中の吹き出しコメントは第1回ワークショップ(2017.2.5開催)で出た市民の皆さんの意見の抜粋です。



第1回ワークショップの様子

広場の利活用の事例

広場の利活用の事例



新しい長崎駅前広場の利活用方法についてアイデアを出し合ひましょう。
そして、そのためにはどんな空間が必要か一緒に考えましょう。

■プログラム

- 12:30-13:00 | 受付開始
- 13:00-13:35 | 概要説明 + 先進事例の紹介
- 13:35-14:25 | ワークショップ
→グループに分かれて「新しい駅前広場の利活用」についてアイデアを出し合ひます。
- 14:25-14:50 | 発表
- 14:50-15:00 | まとめ

■主催

長崎市
長崎市まちづくり部長崎駅周辺整備室

■お問い合わせ先

電話番号：095-829-1173

■会場

長崎県勤労福祉会館 2階講堂 長崎市桜町9番6号
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

第2回 長崎駅前広場ワークショップ 参加申込書

氏名		住所	〒		
電話番号		年齢	性別	男・女	
メールアドレス	@		職業		

※個人情報ワークショップにおける連絡、運営、集計のために利用し、それ以外の目的には利用しません。また、個人情報を第三者に提供することはありません。

状況写真



主催者挨拶(長崎市まちづくり部長)



イベント主旨説明(九州大学准教授 高尾 忠志氏)



長崎駅前広場の検討状況説明(設計チーム 吉谷氏)



他都市先進事例紹介(設計チーム 崎谷氏・渡邊氏)



グループワークの説明(設計チーム 西山氏)



ワークショップの様子 A班



ワークショップの様子 B班



ワークショップの様子 C班



ワークショップの様子 D班



ワークショップの様子 E班



ワークショップの様子 F班



ワークショップの様子 G班



ワークショップの様子(全体)



ワークショップの様子(全体)



グループ発表の様子(A班)



グループ発表の様子(B班)



グループ発表の様子(C班)



グループ発表の様子(D班)



グループ発表の様子(E班)



グループ発表の様子(F班)



グループ発表の様子(G班)



総括(高尾景観専門監・設計チーム)



記念撮影

ワークショップ意見

H29.7.9ワークショップ参加者内訳

総数: 45人

1.性別

男	女
26	19

2.年齢

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代以上
12	8	4	4	6	11

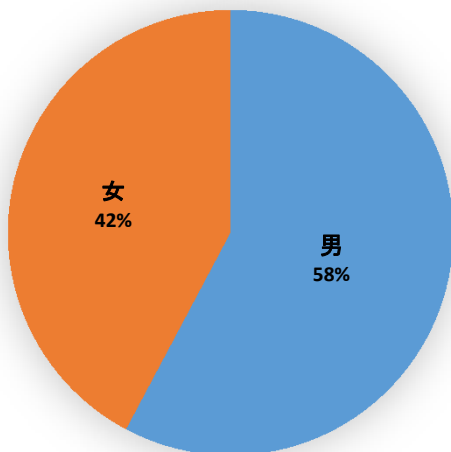
3.職業

経営者・役員	会社員	公務員	自営業・自由業	パート・アルバイト	学生	専業主婦	その他・不明
3	15	2	4	1	15	0	5

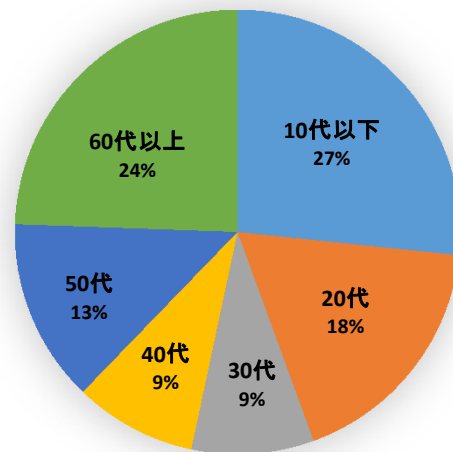
4.住所

市内	市外
42	3

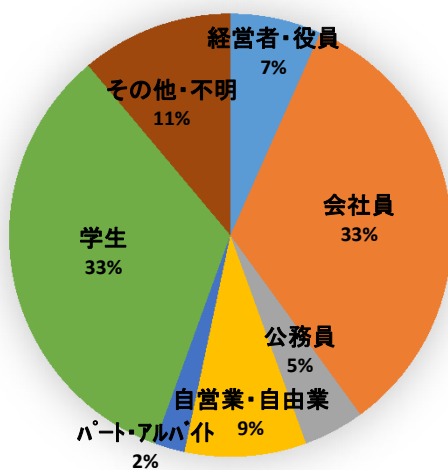
1.性別



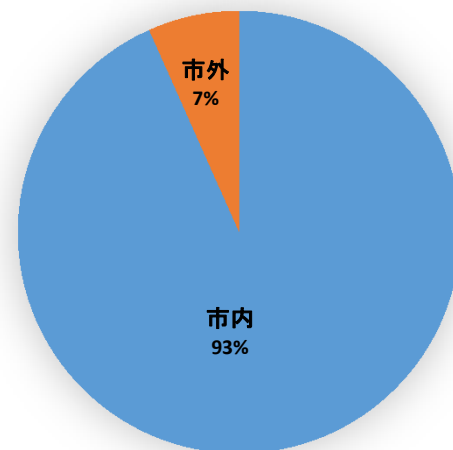
2.年齢



3.職業



4.住所



○ワークショップで頂いた意見一覧（付箋紙に記入されたもの）

班	No.	場所	項目	ライフシーン	意見
A	1	西口高架前広場	非日常		託児所
	2		非日常		駐車場に駐輪場が欲しい
	3		その他		交番が欲しい
	4	東口高架前広場	日常		休憩所の設置(ベンチ等の設置)
	5		日常		誘導サイン(多国籍文字)
	6		日常		車椅子でもゆっくり過ごせる カフェタイム
	7		日常		帰宅前にちょっと飲む
	8		その他		蛇踊りを観るにはくんち以外でも可能か
	9	驛の広場	日常	記念撮影	長崎に来たと言う実感が湧くシンボル
	10		日常		通勤前に朝食&コーヒー(ちょっとゆっくり)
	11		非日常		長崎らしい景観を案内してもらいたい
	12		非日常		長崎と中国との関わりを確認したい
	13		非日常		屋根が欲しい
	14		非日常		港が感じられる場所
	15	多目的広場	日常		分煙 タバコが吸える喫煙所
	16		日常		ちょっとした森の中のプレイパーク
	17		日常		ごく浅い「水場」みずとじゃれ合う
	18		日常		自然環境体験「自然」にふれあう場 ビオトープなど
	19		日常		誰でも使える屋台村&とれとれ朝市
	20		日常		散歩がしたい 話がしたい
	21		日常	ダンス	ダンス等 子供が活動できる場所
	22		日常	音楽	木陰が必要 長崎らしさ
	23		非日常		親の目が届く公園
	24		非日常		親子で遊べる空間
	25		非日常		弱者にでも優しい新駅前を創る車椅子全国大会の集合場所
	26		非日常		動く歩道が必要
	27		その他		芸人のパフォーマンスが見たい
	28	コンコース	日常		インフォメーション 公衆トイレ
	29		日常		本の貸し出し(新幹線内で読む)(広場で読む)
	30		非日常		写真パネル
	31	東西軸	日常		働く女性 息抜きにヨガ(通勤前)
	32	その他	非日常		車椅子で登る西坂公園(大浦天主堂)
	33		非日常		稲佐山へどのルートを通るのが楽しいのか
	34		その他		広場を使ってのイベント情報はどうやって入手すべきか
	35		その他		屋根をソーラーパネルにできないか
B	36	西口高架前広場	日常		川や海の雰囲気を活かす
	37	東口高架前広場	非日常		斜面のシンボリックなもの前で写真
	38	驛の広場	日常	マーケット	人が集まりそうな場所に雑貨などの販売

班	No.	場所	項目	ライフシーン	意見
B	39	驛の広場	非日常		斜面のシンボリックなもの前で写真
	40	多目的広場	日常	水遊び	電停バス停近くに噴水
	41		日常	おしゃべり	バス停、アミュにも
	42	多目的広場	日常		道路から少し遠いところに子供の遊び場
	43		日常		かもめスタジオの継続
	44		非日常	スポーツ	スケボー、3on3などストリート系の遊びができるように
	45		非日常		フラワーアレンジメント、花を育てる展示
	46		非日常		電動レンタルサイクル
	47	コンコース	非日常		ライブやイベントの情報も
	48	東西軸	日常	マーケット	人が集まりそうな場所に雑貨などの販売
	49		非日常		流しそうめん
	50	その他	その他		Wi-Fiが使えるように
	51		その他		段差がないようにして欲しい
	52		その他		床を長崎の地図にして欲しい
C	53	東口高架前広場	日常		トイレの設置
	54		日常	ビジネスミーティング	木陰で休むテーブル・椅子・ベンチの設置
	55	多目的広場	日常	おしゃべり	遊び場
	56		日常		熱中症にならないように
	57		日常	音楽	芝生＋多目的ステージセット
	58		日常	昼寝	昼寝
	59		日常	眺める	キャンプ
	60		日常		木陰で勉強
	61		日常		おしゃべり
	62		日常		広いスペース(段差・スロープ・EV)
	63		日常		スポーツ(バトミントン)
	64		日常		食事
	65	コンコース	非日常	インフォメーション	改札出てすぐに観光情報
	66		非日常	まち・観光情報入手	
	67	東西軸	日常	マーケット	マーケット(ふらっと立ち寄る)
	68		日常		買い物
	69		日常	パブリックアート	展示イベントがあるとよい
	70		日常		イルミネーション・夜景
	71		日常	屋台	屋台村の設置
	72		日常	飲食	屋台で1000円晩酌セット
	73	川辺	日常	サイクリング	川辺でサイクリング(自転車専用レーン)
	74		日常		川べりで囲碁、将棋
	75		日常		川を眺めて絵を画く
	76		日常		散歩
	77	その他	日常	写真撮影	記念写真用のマスト
	78		日常	待ち合わせ	待ち合わせ
	79		日常		子供を遊ばせる

班	No.	場所	項目	ライフシーン	意見
D	80	その他	日常	水遊び	小さい子が遊ぶスペース
	81	西口高架前広場	日常	夕涼み	きちんと街が見える
	82		日常	読書	憩える何もない場所
	83		日常	眺める	五感で感じるもの(目:稲佐山、耳:船の汽笛、鼻:マルシェの匂い、口:カフェ、肌:木陰・風)
	84	西口高架前広場	その他		天然の長崎らしさ
	85		その他		西側も大切に
	86	驛の広場	日常	おしゃべり	カフェ・きれいな緑
	87		非日常		インパクト(プロジェクトマッピング)
	88		その他		雨の防げるもの
	89		その他		異国情緒=長崎らしさ
	90	多目的広場	日常	水遊び	ちょっと遊べる
	91		日常		小中高生の遊び場
	92		非日常		イベント用の仕掛けも
	93	東西軸	日常	マーケット	ちいさなものの連続
	94		非日常	記念撮影	長崎のイメージ
	95		非日常	パブリックアート	シェルター付き展示エリア
	96	その他	その他		防災対策
97		その他		都会っぽくない方が良い	
E	98	西口高架前広場	日常	ビジネスミーティング	
	99	東口高架前広場	日常	植栽・樹木	
	100	多目的広場	日常	待ち合わせ	空間の使い分け
	101		日常	パブリックアート	高齢者も集まれる場所
	102		日常	水遊び	石畳での整備(常時使える)
	103		日常	音楽	軸のゾーン分け
	104		日常	スポーツ	緑の自然を活かす
	105		日常		家族の送り迎え
	106		日常		待合わせ
	107	コンコース	日常	インフォメーション	インフォメーション設置
	108		日常		広がりの始まりの場所
	109	東西軸	日常	水遊び	
	110		日常	飲食	
	111		その他	屋台	駅舎までの距離をどうやって縮めるか(屋台・ケータリング・飲食)
	112	その他	その他		待ち合わせ場所(ランドマーク・目印)
	113		その他		見やすい大画面を設置
	114		その他		待ち合わせ場所
115		その他		円形広場	
116		その他		遊び空間イベント	
117		その他		南面へのアプローチ	
F	118	西口高架前広場	日常	ビジネスミーティング	ビアガーデン(夏場)

班	No.	場所	項目	ライフシーン	意見
F	119	西口高架前広場	日常	屋台	
	120	東口高架前広場	非日常	記念撮影	撮影したくなるポイント
	121	驛の広場	日常	飲食	出店があるといい
	122		日常		気軽に立ち寄れるレストラン
	123	多目的広場	日常		休憩・木陰・雨をしのげる
	124		非日常	ダンス	くんち練習
	125		非日常	音楽	長崎らしいイベント
	126	多目的広場	非日常	おしゃべり	盆踊り
	127		非日常		演奏会
	128		非日常		暇な人がイベントを見れる
	129	コンコース	その他	インフォメーション	案内・地図などはどうなるのか
	130		その他	まち・観光情報入手	外国語対応
	131	東西軸	日常		歩きやすい空間(動く歩道)
	132		日常		周辺とのつながりがある施設(デッキ・横断歩道)
	133		日常		オープンカフェ・いつの間にか、目的地についている
	134	その他	日常		ベンチの設置(高齢者用)
135		日常		運用は誰がするか考えないと	
136		日常		将来を見据えた計画に	
G	137	西口高架前広場	日常		青空ミーティング
	138	東口高架前広場	日常	待ち合わせ	
	139	驛の広場	日常	インフォメーション	
	140	多目的広場	非日常	記念撮影	記念撮影スポット
	141		非日常		SNS投稿(インスタ映え)
	142		非日常		休日広場でのんびり
	143		非日常		長崎らしさ(モニュメント)
	144	東西軸	日常		コンテナショップ
	145		日常		ウォーキングスペース
	146		日常	サイクリング	サイクリングスペース
	147		日常		日陰の設置
	148		日常		動く歩道が必要
	149		日常		歩きたい歩道
	150		日常		鉄道からの乗換をわかりやすく
	151		非日常		おくんちの練習風景
	152		その他		石張舗装20m×20m=400㎡
	153	川辺	日常		浦上川がみえるオープンカフェ
	154	川辺	非日常		釣り堀
155	川辺	非日常		浦上川への親水アプローチ	
156	川辺	その他		浦上川でカヤック	
157	その他	日常		会議スペース(大・小)	
158		日常		市民でも使えるベンチャー(テナントスペース)	
G	159	その他	日常		移動用カートの設置

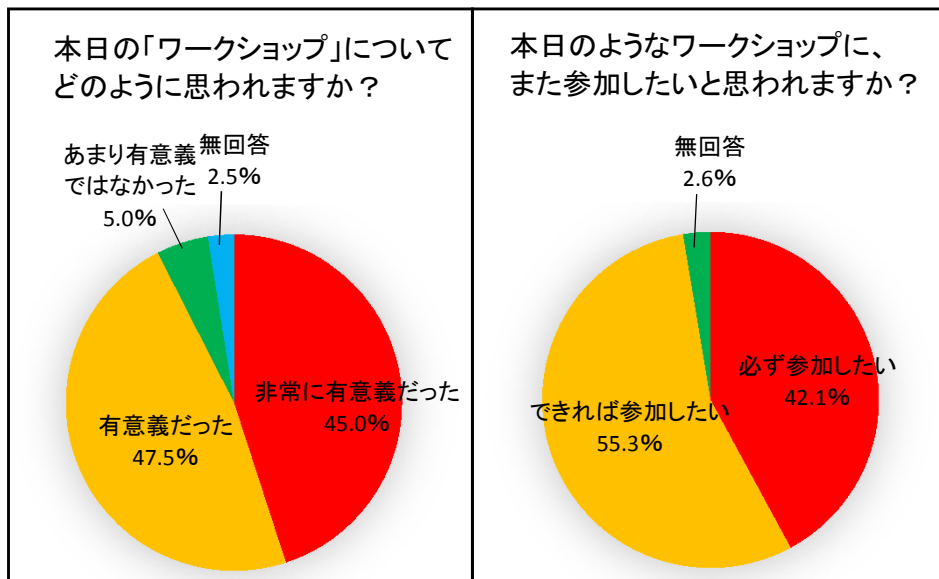
班	No.	場所	項目	ライフシーン	意見
G	160	その他	日常		駅ホームにペーロン・くんち出車の設置
	161		非日常		西坂公園への行き方が分かる(駅から見える)・案内
	162		その他		観光客と住民利用者の移動場所の住み分け

アンケート意見

○アンケート集計結果

回答数:40

問1	本日のワークショップ及びシンポジウムの開催をどのように知りましたか。								
	1.広報ながさき	2.週刊あじさい	3.市役所HP(FB)	4.ポスター・チラシ	5.その他	無回答			
	5	0	4	7	23	1			
問2	本日の「ワークショップ」についてどのように思われますか？								
	1.非常に有意義だった	2.有意義だった	3.あまり有意義ではなかった	無回答					
	18	19	2	1					
問3	新しい駅前広場での『賑わいづくりや活動』についてご意見やアイデアがあればお書きください ※回答は別紙参照								
問4	本日のワークショップ・シンポジウムの感想をご自由にお書きください。 ※回答は別紙参照								
問5	本日のようなワークショップにまた参加したいと思われますか？								
	1.必ず参加したい	2.できれば参加したい	3.参加したくない	無回答					
	16	21	0	1					
問6	1)班								
	A	B	C	D	E	F	G	無回答	
	7	6	4	5	5	6	7	0	
	2)性別								
	男	女	無回答						
	23	17	0						
	3)年齢								
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	無回答		
	10	7	4	3	7	9	0		
	4)職業								
	会社員	自営業	公務員	パート・アルバイト	学生	その他	無回答		
	15	7	1	1	15	1	0		
5)お住まい									
長崎市内	長崎県内	長崎県外	無回答						
33	5	2	0						
6)今後のワークショップの開催等の案内に									
知らせてほしい	知らせてほしくない	無回答							
18	0	22							



○アンケート回答内容

班	No.	性別	年齢	職業	お住まい	駅前広場に期待すること、やってみたいこと	ワークショップの感想
A	1	男性	60歳以上	自営業	長崎市内	特大のモニュメントの作製を望みます。 (例 桜島にある、長瀬つよしの像など)	なし
	2	男性	50歳代	会社員	長崎市内	なし	※キーワード 長崎らしさについて考えていきたい
	3	男性	50歳代	会社員	長崎市内	広場の中に「自然」を取り込む 子供、高齢者、障害を持つての方の目線を忘れずに	なし
	4	女性	20歳代	学生	長崎市内	歩く所はフラットに見える分には、高さを活かしたもの (縦の空間、浮かせたい)	前回より具体的な話が出来て良かったです
	5	女性	20歳未満	学生	長崎県内	なし	なし
	6	女性	60歳以上	会社員	長崎市内	なし	ロールプレイング方式が良かった。色々な方の意見が聞けて良かった
	7	男性	60歳以上	自営業	長崎市内	車椅子の利用者を大切にしたい	大変充実した時間を過ごせました
B	8	男性	20歳代	学生	長崎市内	なし	なし
	9	男性	20歳未満	学生	長崎市内	なし	とてもよかったと思う
	10	男性	30歳代	会社員	長崎市内	インフラはしっかり設計して欲しい	非常に対応もよく、市民参加型でよい
	11	女性	20歳未満	学生	長崎県内	なし	自分の意見や考えの発言がしやすく楽しく参加することができました。
	12	女性	20歳代	会社員	長崎市内	なし	なし
	13	男性	30歳代	会社員	長崎市内	なし	なし
C	14	女性	20歳代	会社員	長崎市内	なし	なし
	15	女性	20歳未満	学生	長崎市内	なし	なし
	16	女性	20歳未満	学生	長崎県内	なし	なし
	17	女性	40歳代	パート・アルバイト	長崎市内	「長崎らしさ」とよく耳にしますが、そういうものよりもバリアフリーやユニバーサルデザインに注目した方が良いのではないかと考えています。誰もが快適に利用できる。ストレスなく利用できることが大事。	1テーブルの人数が多い。(距離感がある)時間が短い。アイデア出しが目的だったのであれば、属性を固めたワールドカフェ方式の方がそれぞれ話しやすかったと思う。高校生が言いたいことを言えたのか気になりました。

班	No.	性別	年齢	職業	お住まい	駅前広場に期待すること、やってみたいこと	ワークショップの感想
D	18	男性	50歳代	会社員	長崎県外	なし	なし
	19	男性	50歳代	会社員	長崎市内	駅周辺単独ではなく、市全体に効果が波及するような計画を策定して頂きたい。	非常に有意義でした。
	20	男性	60歳以上	自営業	長崎市内	長崎らしさの形について。斜面地の路地を見てみてください。他都市とは違う使い込みがなされています。	なし
	21	女性	20歳代	学生	長崎市内	駅前広場は長崎の顔にもなる場所であると思うので、長崎の文化を象徴するような場になってほしい。また、デザインのイメージを見たとき感じたことは、緑のスペースを大きな道路のそばに作っているところは安全な視点からどうであるかということである。安全性も考え、観光客の方、高齢者の方、小さな子供たちなど、様々なニーズに合わせた駅前広場が作られるといいなと思った。	様々な方々と、いろんな考えを共有することができて、非常に貴重な体験ができた。初めての参加だったが、次回も参加したいと思った。
	22	女性	30歳代	公務員	長崎市内	なし	ロールプレイング方式が楽しかった。今回も設計チームの進行が素晴らしかった。興味深い意見もあった。「長崎らしさ」への具体的提示、次回も期待しています。私もしっかり考えてみます。
E	23	男性	60歳以上	自営業	長崎市内	なし	テーマ別に議論を深めるように
	24	女性	20歳代	学生	長崎市内	「長崎らしさ」というのは、とても難しいですが、その長崎らしさができるような広場になるのはとてもいいなと思います。近代的な乗り物や広場や大型スクリーンなどが広場にあるといいなと思いました。長崎駅前広場がより良いものになるといいです。	様々な意見を聞くことができ、とても面白いなと思いました。ロールプレイング方式でのワークショップは初めてでしたが、様々な立場から駅前広場について考えることができ良かったです。
	25	男性	50歳代	会社員	長崎県外	なし	なし
	26	男性	20歳未満	学生	長崎市内	駅前広場でいろいろなイベントを行う	いろいろな人たちの意見を聞くことができ、さらに興味が深まりました。
	27	男性	60歳以上	その他	長崎市内	なし	先行して整備される県庁舎および防災緑地の説明も次回は行ってもらいたい
F	28	女性	20歳未満	学生	長崎市内	なし	色々な人の目線が知れてよかったです。
	29	男性	60歳以上	自営業	長崎市内	なし	なし

班	No.	性別	年齢	職業	お住まい	駅前広場に期待すること、やってみたいこと	ワークショップの感想
F	30	女性	20歳未満	学生	長崎県内	なし	いろんな方とお話できてよかったです
	31	男性	60歳以上	自営業	長崎市	この広場のコンセプトと長崎らしさの具体的な表現をもう少し具体化しつつ必要があると思います。	広場の活用については運営のルールや要領、そして、誰が運営するのかという主体が重要だと思います。
	32	男性	40歳代	会社員	長崎市	広場を使う縛りをなるべくなくす(緩やか)ことにより、いろいろな活動ができるようにした方がいいと思う。	突飛しないアイデアはなかなか出なかった。東西軸(長い通路)の工夫が必要
	33	男性	20歳代	学生	長崎市	パブリックビューイングみたいなものがあればいいなと思った。	いろんな世代の人と意見を聞くことができてよかった。
G	34	女性	50歳代	会社員	長崎市	なし	短い時間のなかで、いろいろなアイデアがでたと思います。勉強になりました。
	35	男性	50歳代	自営業	長崎県内	各広場に個別の役割を具体的に割り当てるのではなく、用途、規模に応じていろいろな形で使える様々な広場がよい。(着せ替え可能な広場)使用者のアイデアで替えられる。	前回より多少前進した話のように感じられたが、1つのテーブルに男女・年齢・職業に関係なく混在していたので、次回はテーブルごとに振り分けてほしい。※平面図ではなく空間図を用意してほしい
	36	女性	40歳代	会社員	長崎市	自転車で外周を使えるようにしてほしい。長い道は子供が走り回れる部分と、荷物をたくさん持った観光客が通れる部分の使い分けができたならトラブルを未然に防ぎ、様々な人が快適に活用できるようになると思う。サイクリング・ウォーキングができるように外周に工夫してほしい。(移動が駅内で長距離になるのでカートがあると便利です。) 浦上川を望めるようなウッドのカウンターがあれば移動途中で購入したものや、持ち込みのモノを自由に食べれていいと思います。	1回目をお願いした駐輪場の件が載っていなかったもので、残念でした。2回目では反映されていることを期待します。
	37	男性	20歳未満	学生	長崎市	キャンプ・遊び場	なし
	38	女性	20歳未満	学生	長崎市	あいぱくに行ったときにベンチがなくて座れなかったのもう少し数があればいいなと思いました。	いろんな人の立場から意見を出すと、さまざまな人が使いやすい駅になると思って参加してよかったです。
	39	男性	30歳代	会社員	長崎市	既にされているかとは思いますが、他の関係する開発者(JRなど)とアイデア広場の開発方針を共有していただければと思います。	いろいろな意見が聞けて良かったです。
	40	男性	60歳以上	会社員	長崎市	①チャレンジショップ(多目的広場他)②ベンチャースペース(コンテナショップ・MICE内に安価貸しスペース)③おくんちの練習場(石を貼る)④浦上川上の利用(カヤック・釣り・水辺のオープンカフェ)	ロールプレイングは面白かった。ある程度の参加者のレベル分けも必要と思われる。

参加者アンケート

第 2 回

長崎駅前広場

利活用

ワークショップ

本日はご参加いただきましてありがとうございます。今後のイベントの参考にさせて頂きますので、アンケートにご協力をお願い致します。記入後は近くの係の者に提出していただくか、会場出口の回収箱の投函願います。(又は後日郵送して頂く形でも構いません。)

問1 | 本日のワークショップの開催をどのように知りましたか？
当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------------|
| 1 広報誌 (広報ながさき) | 2 テレビ (週刊あじさい) | 3 市役所ホームページ (フェイスブック) |
| 4 ポスター・チラシ | 5 その他 () | |

問2 | 本日の「ワークショップ」についてどのように思われますか？一つだけ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|------------|------------------|-------------------|
| 1 非常に有意義だった | 2 有意義だった | 3 あまり有意義ではなかった | 4 まったく有意義ではなかった |
|---------------|------------|------------------|-------------------|

問3 | 新しい駅前広場での『賑わいづくりや活動』についてご意見やアイデアがあればお書きください。

問4 | 本日のワークショップの感想をご自由にお書きください。

問5 | 本日のようなワークショップにまた参加したいと思われますか？一つだけ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|-----------|
| 1 必ず参加したい | 2 できれば参加したい | 3 参加したくない | 4 分からない |
|-------------|---------------|-------------|-----------|

問6 | 最後にあなたご自身のことについて教えてください。

- 1) 班 (○で囲んでください.)
A B C D E F G

2) 性別 (○で囲んでください.)
1 | 男 2 | 女

3) 年齢 (○で囲んでください.)
1 | 20 歳未満 2 | 20 歳代 3 | 30 歳代 4 | 40 歳代 5 | 50 歳代 6 | 60 歳代以上

4) 職業 (○で囲んでください.)
1 | 会社員 2 | 自営業 3 | 公務員 4 | パート・アルバイト 5 | 学生 6 | その他 ()

5) お住まい (○で囲んでください.)
1 | 長崎市内 2 | 長崎県内 3 | 長崎県外 (都・道・府・県)

6) 長崎駅前広場ワークショップに興味のある方は、下記に記載ください。
・氏名：
・住所：〒
・電話番号：
・メールアドレス：
・今後のワークショップの開催等の案内を上記 (メールアドレス・住所) に (知らせて欲しい・知らせて欲しくない)。
(どちらかを○で囲んでください。)

※いただいた個人情報は業務以外の目的で利用することはありません。

■お問い合わせ先 | 長崎市まちづくり部長崎駅周辺整備室 電話番号：095-829-1173
〒850-8685 長崎市桜町2番22号

新聞記事

平成 29 年 7 月 10 日 (月)
西日本新聞

新長崎駅前広場活用へ議論

市民、観光客目線で意見

長崎市

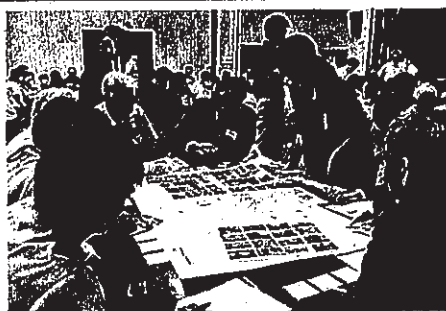


九州新幹線西九州ルート開業と在来線の高架事業に伴ってJ.R長崎駅前に整備される広場などの活用方法を市民に考えてもらうワークショップが9日、長崎市で開かれた。市の主催で市民約50人が参加し、市職員やデザイナーとともに話し合った。

現在の駅舎が約150メートル西側に移るため新たにできる三つの駅前広場や、新たな改札口から国道202号までの通路の利用方法について、7班に分かれて議論。参加者は観光客や

高齢者などの自分と違う立場で話す形で意見を出し合った。

「駅を出てすぐに多言語対応の窓口があるといい」「広場に子ども遊び場がほしい」という要望のほか、「新たな駅舎は国道まで距



長崎駅周辺の再開発計画の見取り図を見ながら話し合う参加者

離があり、高齢者などは大変」という指摘も出た。

市長崎駅周辺整備室の芝宗一室長は「専門家だけで話し合っているのは気付かない点も多い。利用者となる市民目線で一緒に設計を進めていきたい」と話す。今回上がった案を元に、設計チームがデザイン案を作り、秋ごろ開催予定の次回ワークショップで再び意見を募るといふ。

(野依史乃)

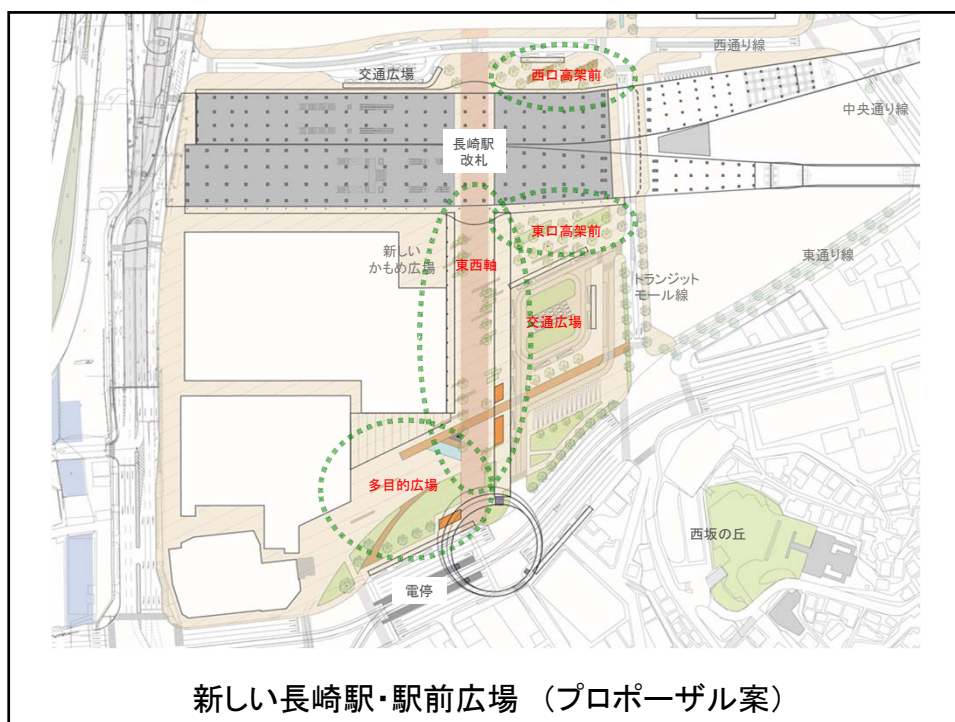
検討状況報告 (スライド)

第2回 長崎駅前広場ワークショップ

検討状況の報告







①交通のあり方

- 広場内の交通施設配置
 - 駐車場の規模
- 国道横断の方法 など

→ 検討、協議を継続中

②広場のあり方

- ・それぞれの広場の役割
(賑わい、憩い、観光など)
- ・具体的なイメージの共有

→本日WSのテーマ

(プロポーザル案)

ロングルーフ



東西軸

「東西軸 + ロングルーフ」: 賑わいと交流



(プロポーザル案)



「東口高架前」 交通の乗り換えを快適にする待合い機能

(プロポーザル案)



「西口高架前」 市民の日常的な玄関口

今後の進め方

- ・本日のWS意見を反映し、
次回以降、デザイン案(叩き台)を提示
- ・イメージを共有しながらデザインを進める

今後の予定(案)

- ・秋～冬頃 第3回WS
- ・冬頃(年度内) 第4回WS

先進事例紹介 (スライド)







- 空間を見立てる
- 強みは活かす
- 弱みを逆手に取る